

# 第41回全日本少年サッカー大会 東京都大会

## ◆大会趣旨◆

公益財団法人日本サッカー協会は日本の将来を担う子供達のサッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことの出来るようサポートする。子供達や周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯に渡って楽しみ、関わっていただけるよう、文化として醸成していくことを目指すものである。

## フットロック大会要項

### ① 主催

公益財団法人 日本サッカー協会 公益財団法人 日本体育協会日本スポーツ少年団  
読売新聞社

### ② 主管

東京都少年サッカー連盟

### ③ 協賛

日本テレビ放送網 報知新聞社

### ④ 特別協賛

YKK 花王

### ⑤ 協賛

日本マクドナルド 日清製粉グループ 日清オイリオグループ セビオ

### ⑥ 開催協力

味の素スタジアム西競技場 モルテン

### ⑦ 開催期間

フットロック大会2017年10月21日(土)～29日(日)&11月3日(金・祝)までにベスト4  
(中央大会:2017年11月12日・19日・23日・26日)

### ⑧ 試合会場

フットロック各会場

### ⑨ 参加資格

- I. 参加チームは実施年度の公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」)第4種に加盟(準加盟含む)登録したチームであること。
- II. 参加チームの構成は単一チームに限られ、その加盟チームは年間を通して活動していること。
- III. エントリーチームは、三井ハウスU-12サッカーリーグ戦に参加していること。
- IV. 複数参加チームは、6年生が20人以上登録されており、2チーム(A・Bチーム)ともに6年生のみで8人以上の登録  
※フットロック大会は確認済み
- V. 会場運営など、リーグ運営に協力できるチームであること。
- VI. 引率指導者は参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。  
また、内1名以上が日本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上・フットロック指導者講習受講者・キッズ指導者資格者)を有する事。  
そのチームの第1試合30分前までの登録用紙・選手証とともに指導者資格証も本部に提出する。

### ⑩ 試合方法

- I. トーナメント戦
- II. 試合時間は40分を原則とする。
- III. フィールドは68m×50mを基準とする。(第フットロック各会場条件により縦60～50m、横40～30m)

### ⑪ 選手登録

- I. 大会参加選手は所定のメンバー用紙に登録をすること。
- II. 登録用紙に記載の無い選手はメンバー登録は出来ない。
- III. 選手証を所持していない選手は登録出来ない。但し、申請中を証明できる者で役員の承認がある者は認める。
- IV. そのチームの第1試合開始30分前までに顔写真貼付けの選手証(原本)と登録用紙を会場本部に提出し内容確認を行う。  
従来のカード型選手証の代わりに、電子選手証一覧を出力したもの(顔写真貼付け必須)の使用も可能とする。
- V. メンバー登録された選手は試合開始10分前までに用具とともに登録用紙の確認を受ける事とする。
- VI. 必ず傷害保険(スポーツ安全保険)に加入していること。

### ⑫ 選手の移籍と入れ替え

- I. 大会の期間中であっても、いつでも行う事は出来る。  
移籍がフットロック大会終了以前までに完了していれば東京都中央大会に参加することが出来る。
- II. 移籍に関しては、移籍元および移籍先チーム代表者はフットロック委員長へ報告すること。
- III. 移籍に関する確認及び協議期間中は移籍先で試合に参加することは出来ない。
- IV. 国内や海外からの転移による移籍や登録も、大会期間中でも参加することが出来る。  
(少年サッカー連盟役員会の確認が必要)

※移籍に関しては2017年度の少年連盟規定が大きく変更されました。  
ケースによっては少年サッカー連盟役員会での協議・承認が必要となりますので、必ず移籍元および移籍先のチーム代表者はフットロック委員長へ報告をしてください。

### ⑬ 成績

- I. 成績上位4チームが東京都中央大会出場資格を得る。